

「iPS細胞による再生医療講演会」開催要項

目 的 昭和59年に設立された「沖縄脊髄損傷者連合会」は脊髄損傷者及び重度障がい者の生活支援及び社会参加促進を目的とした、更なる社会事業の担い手として役割機能を発展させるために、NPO法人となり団体名「沖縄県脊髄損傷者協会」に改名した。この機に、関係機関・団体及び県民の皆様に、当協会の周知広報を図り、連携を推進するにあたり、今話題のiPS細胞による脊髄再生治療の展開に関する記念講演を開催する。

主 催 特定非営利法人 沖縄県脊髄損傷者協会

後 援 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会、社会福祉法人沖縄県身体障害者福祉協会、
(予定) 社団法人沖縄県医師会、公益社団法人沖縄県理学療法士協会、
社団法人沖縄県作業療法士協会、一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会、
一般社団法人沖縄県社会福祉士会 順不同

特別協賛 コロプラスト株式会社、株式会社琉球光和
(予定)

日 時 平成25年5月25日(土) 14:00~16:30

会 場 沖縄コンベンションセンター会議棟
〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 4-3-1
TEL: 098-898-3000 / FAX: 098-898-2202
<http://www.oki-conven.jp/kaigia.html>

内 容 14:00~14:30 受付
14:30~16:30 記念講演会と鼎談
講演-将来ビジョン「iPS細胞技術を用いた脊髄損傷の再生医療研究」
講師: 慶應義塾大学医学部 岡野栄之教授
(再生医療実現拠点ネットワークプログラム・慶應義塾大学拠点・拠点長)
対談-脊髄再生の可能性
岡野栄之教授
大演 眞氏(日本せきすい基金理事長)

関係企画: 排泄関係用具等の展示コーナー及び車いす各種展示コーナーの設置

参加費: 記念講演及び対談: 1,000円(学割500円 ※当日受付で学生証等提示)

参加人数: 300名

対 象: 興味のある方なら、どなたでも参加できます

参加方法: 申し込み方法: 必要事項(参加者氏名・住所・連絡先・所属先)をご記入のうえ、

FAXまたはメールにてお申し込みください。

※申込用紙をお持ちでない方は、ホームページから印刷してご利用ください。

※メール・FAXがご利用にならない方は電話での受付を行っています。

申込み先：NPO法人 沖縄県脊髄損傷者協会

TEL/FAX 098-886-4211

E-mail sekiren@proof.ocn.ne.jp

ホームページ<http://www.normanet.ne.jp/~ww500008/>

申込締切：平成25年5月15日（水）

講師プロフィール



慶應義塾大学医学部 岡野栄之 (おかの ひでゆき)教授

(再生医療実現拠点ネットワークプログラム・慶應義塾大学拠点・拠点長)

Hideyuki Okano

<http://www.okano-lab.com/>

研究者情報データベース

<http://k-ris.keio.ac.jp/Profiles/0150/0006748/profile.html>

略歴

1959 年生まれ。慶應義塾大学医学部卒業。医学博士。

筑波大学基礎医学系教授、大阪大学医学部教授を経て、現在、慶應義塾大学医学部教授。

日本神経化学会理事、日本再生医療学会理事、日本発生生物学会運営委員、日本分子生物学会評議員、

日本生理学会常任幹事、日本神経科学会理事など

研究テーマ：中枢神経系の再生と発生。

講演のねらい

iPS細胞の確立は、再生医療への応用にとどまらず、疾患の病態解析や創薬などを通じ、幅広く医療の進歩に貢献する画期的な技術革新です。

3/22の日本再生医療学会において、岡野栄之教授は、iPS細胞を利用して脊髄損傷の治療を目指す臨床研究を4年後に開始したいとの考えを明らかにしました。

サルなどを使った動物実験では既に、けがでまひした足の機能回復に成功していて、計画では、ノーベル賞の山中伸弥教授(京都大)らが現在、備蓄を準備している高品質のiPS細胞を利用し、2017年にも臨床研究(患者10～20人を対象)にこぎ着けたいとしています。

本講演では、世界をリードされている岡野 栄之 先生に、最新の研究成果をご紹介頂くことで、新たな医療の姿が見えてくると思います。